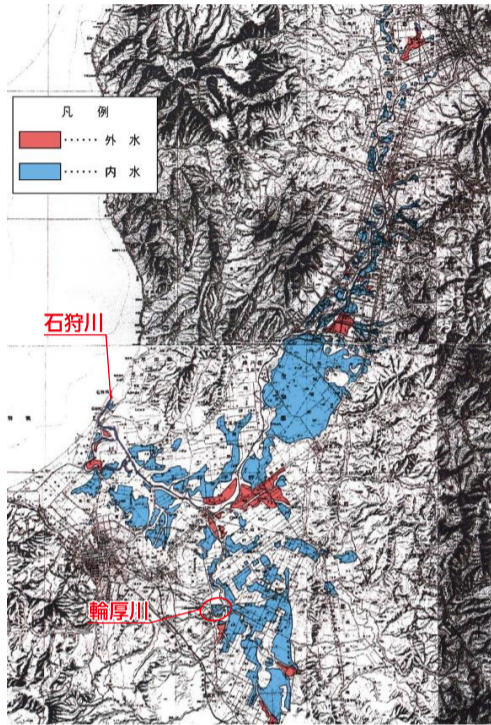


# 輪厚川の河川整備概要

## (北広島市街地区堤防整備事業)

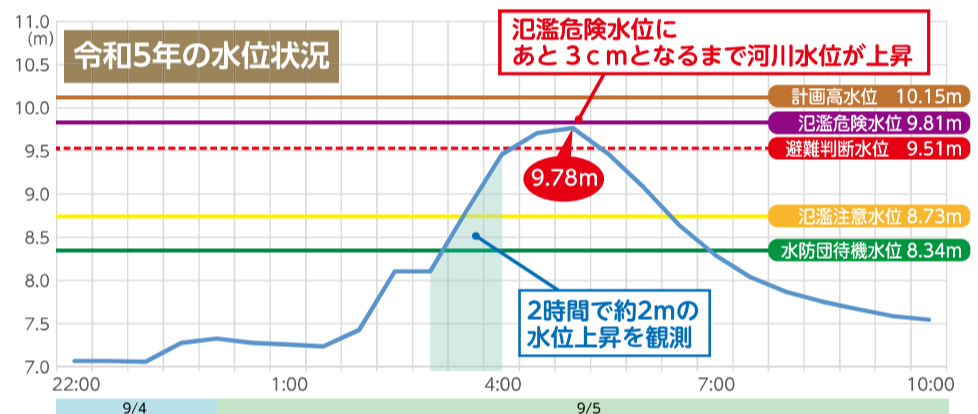
### 昭和56年8月洪水

千歳川流域は、地形や地質の特性から、洪水の影響を受けやすい地域です。昭和56年8月には戦後最大の記録的な豪雨により各所で様々な洪水被害が発生し、地域の暮らしやインフラに深刻な被害が生じました。この出来事は、防災への意識を高める重要なきっかけとなりました。



### 令和3年・令和5年出水

輪厚川は急激に水位が上昇する特徴があるため、これまで地域の皆さんから河川の改修を望む声が多く寄せられてきました。こうした背景を踏まえ、地域の安全性を高め、安心して暮らせるまちづくりを進めるために、「北広島市街地区堤防整備事業」として、令和6年度から地域と連携した本格的な河川整備に取り組んでいます。

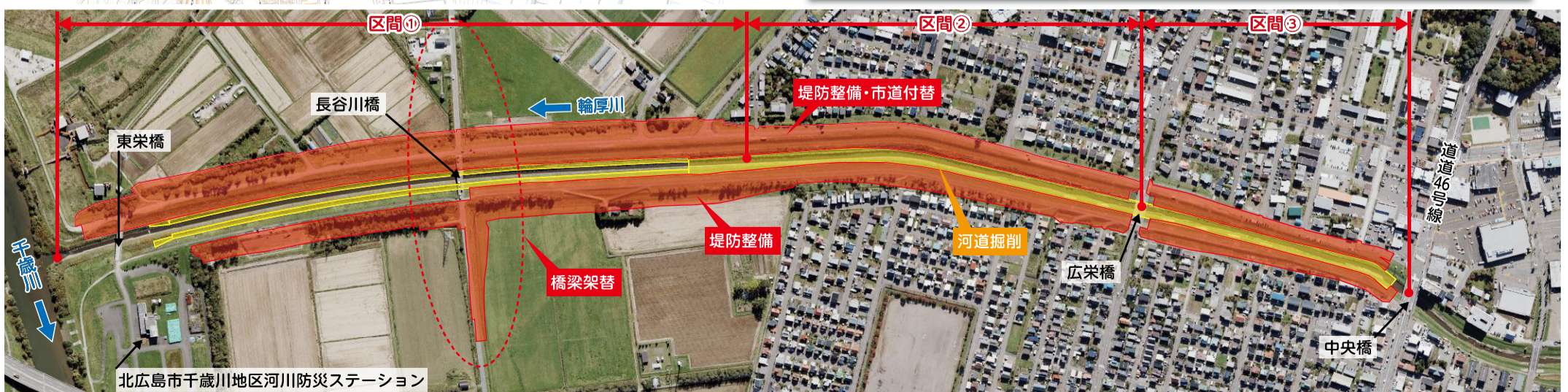
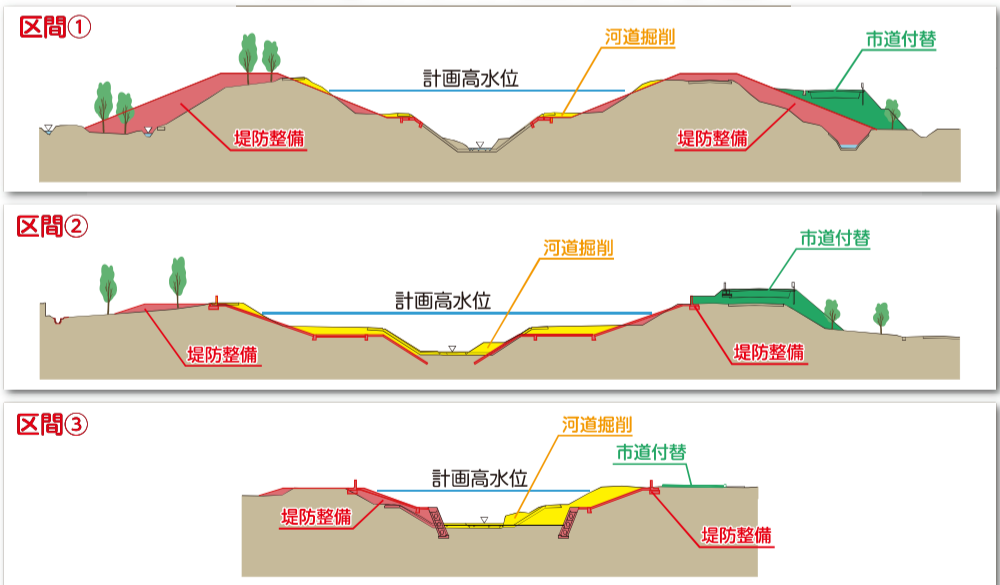


### 輪厚川の整備範囲

千歳川との合流点から中央橋(道道46号線)までの区間では、長時間の洪水に耐えるための堤防整備、洪水時の水位を低下させるための河道掘削を行うなど、河川の安全性と機能を高めるための整備を進めています。

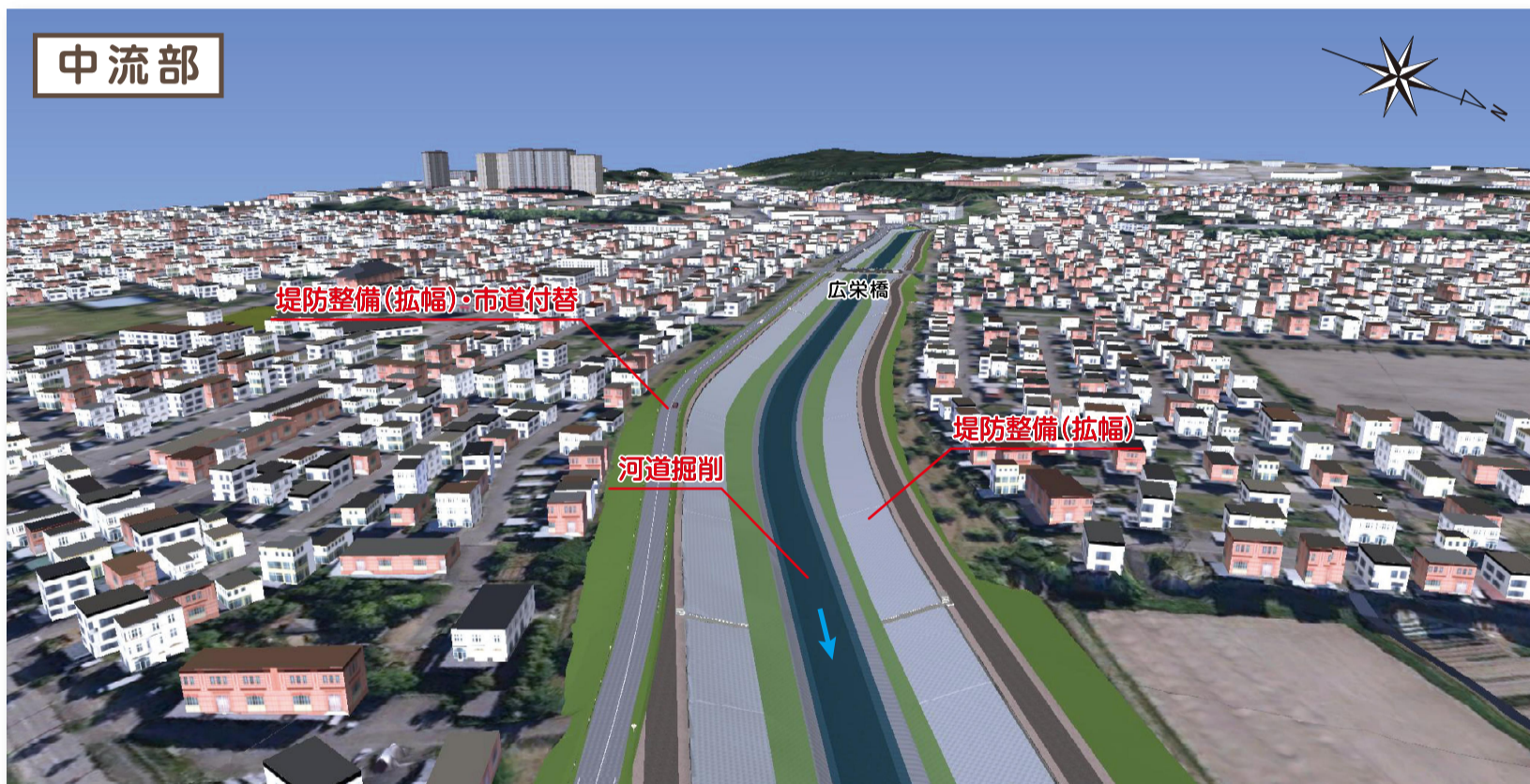
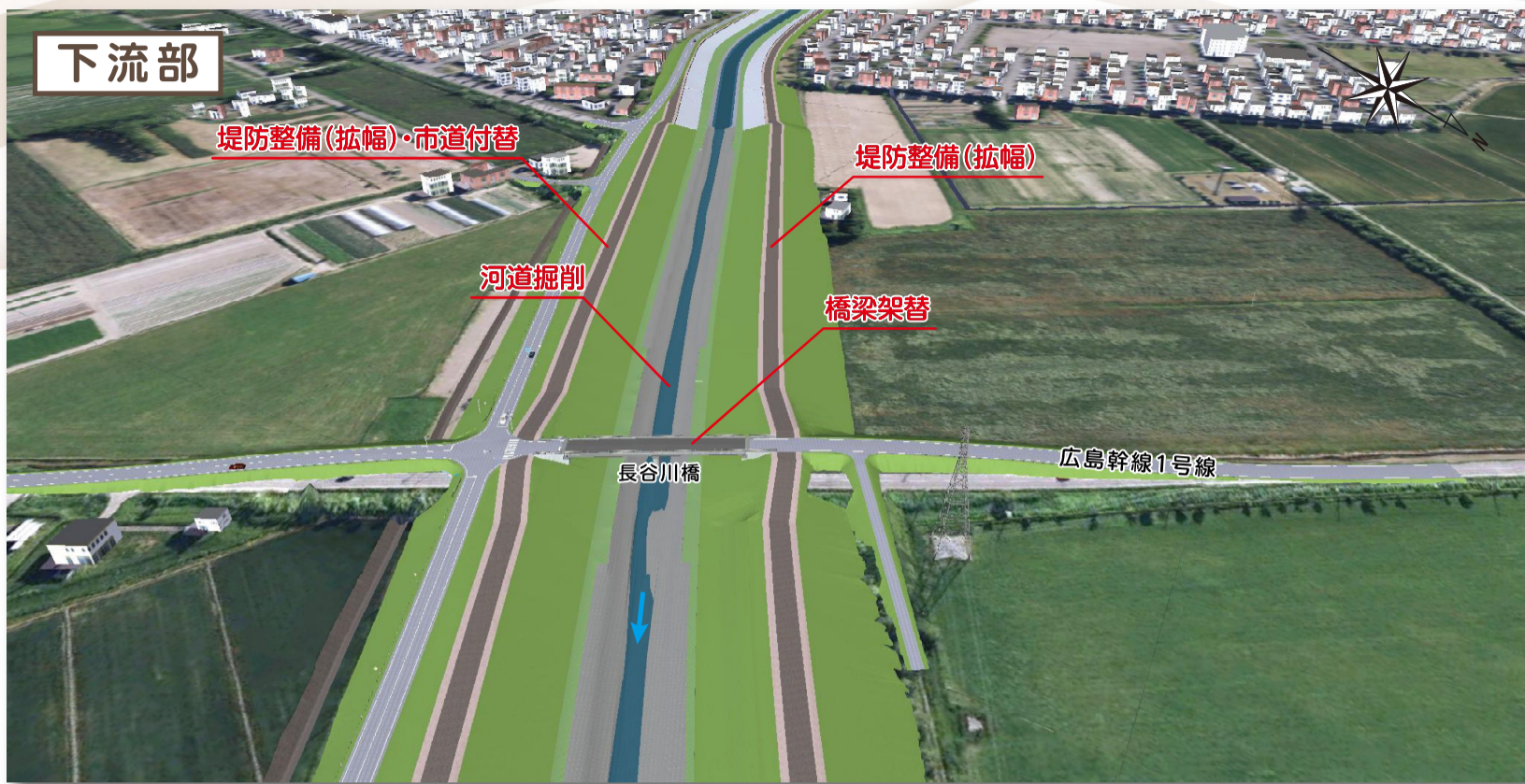


### 輪厚川の整備内容



※今後の検討により変更する場合があります。

# 整備イメージ



※詳細設計により、今後変更する場合があります。

